

研究課題別中間評価結果

1. 研究課題名： ヒト消化器上皮細胞の標準エピゲノム解析と解析技術開発
2. 研究代表者： 金井 弥栄 ((独) 国立がん研究センター研究所分子病理分野 分野長)
3. 中間評価結果

本研究課題では、国際ヒトエピゲノムコンソーシアム (International Human Epigenome Consortium, IHEC) に参画し、日本人の正常消化器上皮細胞等の標準エピゲノムプロファイルを取得・公開して国際貢献を果たすことを目指している。

研究代表者が所属する国立がん研究センター中央病院から得られる高品質の手術検体を高度に純化し、独自に開発した **post-bisulfite adaptor-tagging (PBAT)** 法による解析を順調に行っている。得られた結果のデータ解析もユニークであり優れている。さらに、データ解析に加え、IHEC のワーキンググループの活動にも貢献している点が評価される。検体収集のための国内の他機関とのネットワーク形成に加え、IHEC 参加国の強みもいかし国外との連携も強化している。

当初予定されていた計画通り、エピゲノム解析が順調に進められているため、できるだけ早い時期にデータが公開されることが期待される。日本人検体による高品質の生体サンプルを収集しているが、今後はさらに検体数を増やし、今後の発展と IHEC への貢献が期待される。

以 上